

プログラム

『 Procyon 2005 』

岩下 哲也

『 Starlight Express ~星空の彼方へ~ 』

桃井 聖司

ヴァイオリン・ヴィオラ演奏

伊東かおり

『 星のオルゴール 』

大河内俊則

『 NA! GO! YA! 』

岡崎 光治

『 星空の聖夜 』

山田 香

『 プラネでまたね 』

岡崎 光治

解説

毛利 勝廣

演出

名古屋市科学館・プラネタリウム



# クリスマスの夜

～今宵、二人は光の中へ～



2005年12月23日(金祝)、24日(土) 18時30分～20時  
名古屋市科学館・プラネタリウム <http://www.ncsm.city.nagoya.jp>

## ごあいさつ

名古屋市科学館 天文係長

野田 学

今、プラネタリウムがブームと言われています。しかし、当館のプラネタリウムは、そんなブームの以前から、毎年25万人もの多くの方々に来ていただいています。専門学芸員による生解説と多彩なプログラムをご支持いただいている結果と自負しています。

日本電子音楽協会とのコラボレーションによる特別投影は、そんな人気プログラムの一つです。プラネタリウムの新しい魅力、電子音楽の新たな可能性を感じていただけたらと思います。

日本電子音楽協会・会長

松井昭彦

本日はお忙しい中、ご来場頂きましてまことにありがとうございます。名古屋市科学館様とは1985年以来、これまでに62回のコンサートを開きました。いつも皆様方の暖かいご支援で、毎回満席と感謝いたしております。本当にありがとうございます。

今回は国際的に活躍中の作曲家5人の作品をお聴きいただきます。いずれも、素晴らしい作品ばかりで、必ずやご満足頂けると自負しておりますので、どうぞ最後までゆったりとご鑑賞頂ければ幸いです。

色とりどりのイルミネーションが街にあふれるクリスマス。今年の「クリスマスの夜」は日本電子音楽協会とのコラボレーション。輝く星々、色鮮やかな星雲、オーロラなど、いろいろな星の解説と、素敵な音楽でつづる大人向けの特別プラネタリウムです。

## プロフィール

岩下 哲也

東京藝術大学作曲科卒業。

東京藝術大学・昭和音楽大学等で講師を勤めつつ、秋葉原電気街を徘徊し、録音スタジオや演奏会場に出没し、以下のような集団にて活動中。

日本電子音楽協会理事。パーカッショングループ72：ピアノ、電子楽器、音響などを担当。作曲家の会「環」：作品の出品、演奏、記録担当。日本音響家協会。

桃井 聖司

映像作品のための音楽制作を数多く行なう。2005年3月発売のNINTENDO DSソフト「メテオス」の音楽を担当し、ゲームの好調な売れ行きとともに音楽も好評を博す。一方でリトミックのための作品「Solid」と「粲彩紀」が、日本の有力なリトミック研究団体により、ジュネーブとモスクワにて上演されている。近年、自身の企画によるコンサートを全国各地で開催。2005年9月に自ら脚本を手がけた音楽劇「銀河鉄道の夜」を初演するなど、意欲的に活動を展開している。名古屋市科学館プラネタリウムの演奏会は、2001/2「お月見の夜」、2004「七夕の夜」に続き、3回目の参加。ローランドRMS音楽教室本部指導スタッフ。

日本電子音楽協会会員。個人サイトは、<http://momoi.jp>

大河内 俊則

岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー（現・情報科学芸術大学院大学）修了。

名古屋音楽大学非常勤講師。日本電子音楽協会会員。

岡崎 光治

東北大学工学部入学、教育学部卒業。

主な作品：オペラ「鳴砂」、オペレッタ「きつねと魚屋」、ミュージカル：アザマロの乱」「甞れ美し郷」、ソプラノのための「さまよう六条の御息所」、カンタータ「魂の坑道は果てしなく」、オーケストラのための「緋曲-I, II」、コンピュータと打楽器による「打の彩-6」、ピアノ、3台のシンセサイザーによる「Phantasmagoria-III」、舞踊曲「迦陵頻伽」、合唱組曲「幻の祭り」「心に翼を」など。

日本作曲家協議会、日本電子音楽協会、仙台作曲家集団、仙台電子音楽協会。

山田 香

東京藝術大学作曲科卒業。同大学院修了。

これまでに作曲を山本康雄、西岡龍彦、佐藤真、福士則夫、南弘明の各氏に師事。

最近には主に、箏・電子オルガン・合唱などの作品、またオペレッタ「Snow☆white」を発表。その他、様々な編曲を手掛け楽譜・CD出版。

東京藝術大学音楽学部音響研究室助手。東京大学教育学部附属中等教育学校非常勤講師。日本電子音楽協会会員。

毛利 勝廣

名古屋大学理学部地球科学科修了。プラネタリウムでの解説、映像等の制作、天文事業に関する企画運営を行う。天文現象のCGによる可視化、光害の実態調査、オーロラなどの研究分野を持つ。第36回科学技術映像祭・科学技術庁長官賞受賞 教育システム情報学会・第4回論文賞受賞。名古屋市科学館学芸員 日本天文学会教育委員 日本プラネタリウム協会総務。